ポスト／バリアフリーvol.68 08.11.13 2:25 PM ページ1

バリアフリームーブメント Vol.68

“いざ”じゃないとき知る知識！
“いざ”というとき引き出す知識！

バリアフリーな社会を生きるため、必要なことを先取りしよう！

～今回のテーマ～ 外出をもっと楽しく ～服を選ぶように、ステッキを選んで～

既存の製品をより多くの人が使いやすいようにしてくれるモノ、今まで使いにくかったものを使いやすくするためのモノ等、これからどんどん増えてくるバリアフリー化された製品や情報を紹介しているこのコーナー。今回は、「**おしゃれで使いやすいステッキ**」を紹介する。

（森川　美和）

秋の紅葉も始まり、行く先々で季節の移り変わりを感じることができるこの時期。少し遠出したくなるけれど、足元が少し不安という方もおられるかもしれない。

そんな時に、心強く外出をサポートしてくれるものの一つに「ステッキ」がある。

「ステッキ」といえば、喜劇王チャールズ・チャップリンや欧州の貴族が長年愛用してきたものというイメージが陰の要素を含んだ感覚になってしまう。

しかし「ステッキ」も「つえ」も、外出の際の〝大切な相棒〟には変わりない。持つことが楽しく、そして外出がワクワクする、そんなステッキに会える場所を紹介したい。

天然木やアンティークなど1000種以上、素敵な「ステッキ」に巡り合える場所

東京・新宿のヒルトンホテル東京地下1階の一角。そこには、店内いっぱいにさまざまな種類のステッキが並ぶ。天然木やアンティーク、ガラス製、方位磁石が付いたものや望遠鏡になっているものなど、見ているだけで時間が過ぎていく。

〝おとぎの国〟さながらの佇まいをみせるのは、ステッキ専門店「チャップリン」である。

ここを訪ねればお気に入りの「相棒」が必ず見つかると思わせるのは、1000種類を越す品揃えと、店員の細やかな説明や配慮あってのことだが、それにしてもワクワクする空間である。

［店舗入り口］

［店内全体］

＊ステッキ種類や選び方＊

さらにステッキには、一般的に最も種類の多い形で安定感もよい「L型」、最も機能的と言われ、病院などのリハビリ用として多く使用されている「T型」、傘の柄などにもよく定番の形「曲がり型（大曲）」や、その他「新型」「ゴルフ型」「動物型」「一文字型」「フィット型」「Y型」「大黒型」などがある。

ステッキの使用目的は様々なので、お店で実際に使用できるので、使いやすく馴染みやすいものを選ぶことができる。

折り畳み式のおしゃれなバラのステッキ

各ステッキは、様々なシーンに合わせたシリーズに分かれており、色味を抑えたシンプルなデザインでカジュアルな装いに最適な「デイリーユーズ」、透明感のあるアクリル製の手元と様々なシャフトを組み合わせによって、幅広いバリエーションを持たせた「freedomシリーズ」、コンパクトに折りたたんで持ち運べる「折りたたみ式」の他、「動物シリーズ」「GINZAシリーズ」「ラインストーン&チェーン」などがある。

その中でも「freedomシリーズ」の「Queenシリーズ（クイーン・シリーズ）」は、柄の部分に色の異なったアクリルを何層にも重ね、職人技の奥行きのあるバラを手元の咲かせた人気のステッキの一つである。

またこのタイプは、折り畳み式のものもあるので外出時の収納も便利である。

☆・☆・☆・